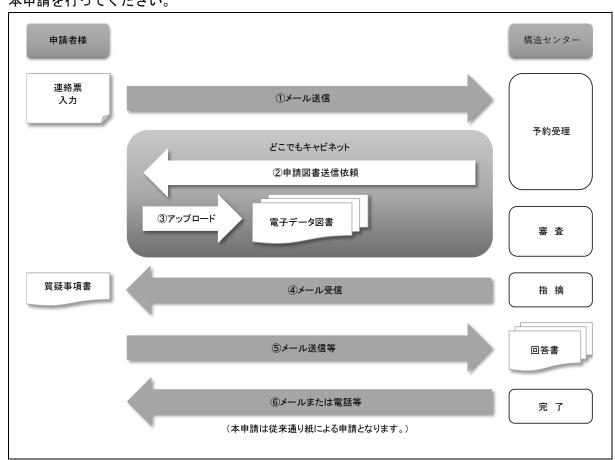
データによる事前審査受付のご案内

弊社では、申請者様の利便性を計ることを目的に申請書および設計図書等の電子データ (PDF または DocuWorks) による事前審査の受付を開始いたしました。

送付方法につきましては、「貴社の転送ツール」または下記送信フローにあります「たよれーるどこでもキャビネット(㈱大塚商会)」のどちらかをご選択ください。

1. 電子データ図書の送信方法

- ① 連絡票を各事務所にメールにてご送信ください。
- ② 連絡票確認後、申請者様(ご担当者様)宛てに「たよれ一るどこでもキャビネット(以下どこでもキャビネット)」より送信依頼メールを送信いたします。
- ③ ②で送信しましたメールより「どこでもキャビネット」へログインしていただき、2. 電子データ 図書のファイルをアップロードしてください。
- ④ 審査後、質疑事項書をメールにて送信いたします。
- ⑤ 回答書を作成していただき、メール等でご提出ください。
- ⑥ 回答書を確認後、メールまたは電話等にて完了のお知らせをいたしますので、従来通り紙による本申請を行ってください。



2. 電子データ図書の体裁等

- ① データの種類
 - ・PDF または、DocuWorks データでの作成をお願いします。
 - ・アップロードする図書はまとめて Zip ファイルに圧縮してアップロードお願いします。
- ② データの容量及び解像度等
 - ・ファイル容量を 50MB 以内として下さい、超える場合は分割の上お送り下さい。
 - ・印刷解像度については、200(dpi)程度として下さい。
- ③ お送りいただく電子データ図書
 - (1) 判定申請書等について
 - ·構造計算適合性判定申請書(第1面~第3面)
 - ・委任状、建築計画概要書(確認申請に添付したものの写し)

※委任者、申請者、設計者の押印は不要です

- (2) 下記の図面と計算書について作成をお願いいたします。
 - ・意匠図
- ・構造計算書その1(2次部材等の手計算部分)
- ・構造図
- ・構造計算書その2(一貫計算出力等)
- 地盤調査報告書

※設計者の押印は不要です

- (3) 次の作成について
 - ・構造計算書ファイルは、申請棟別に作成をお願いします。
 - ・下記分類を参考として目次の作成(ページ記載)をお願いします。

目次 (ページ記載)

構造計算書 その1(2次部材等の手計算部分)

一般事項

- 基礎の設計
- 設計用仮定荷重
- 一貫計算の追加計算書
- ·一貫計算入力用準備計算
- ・地盤調査報告書
- 2次部材の設計
- ・構造計算プログラムチェックリスト(一貫計算の場合)

構造計算書 その2(一貫計算出力等(下記はSS3の場合を参考として記載))

一般事項

- · 層間変形角 · 剛性率
- ・計算方針と使用材料
- ・偏心率
- ・プログラムの使用状況
- 保有水平耐力
- ・荷重・外力

・基礎・地盤

• 準備計算

その他の部材

・応力解析

• 総合所見

• 断面検定

・エコーデータ

- ・壁量・柱量
- 3. サービスについてのお問い合わせ先

申請をいただく弊社事務所へお問い合わせお願いいたします。